



GJS Letter

No.9 / 12.05.2023
ニューヨーク日本人学校
校長 岡田 雅彦

グローバル人材育成に向けて

韓国総領事 Kim 氏によるグローバル教育講演会



11月16日(木)、韓国総領事 Kim, Euy Whan 氏をお招きし、グローバル教育講演会を実施しました。この講演会は「世界の中の日本」ということを念頭に置き、グローバルに生きるということはどういうことかを感じ、知ることを目的として実施しました。講演会では、Kim 氏から「なぜ、韓国はBTSやBLACK PINKができたのか」というテーマでお話をいただきました。その中で、現在の韓国のことや、日本と韓国が関わってきた歴史をもとに韓国と日本はともに発展するために協力し、支え合っていくことがとても大切だ、ということをお話されました。講演会后、子供たちの作文には、「どれだけ企業が栄えても外国との信頼関係がなければ国として成立しない」「本や新聞からさまざまな知識や考え方を得て、幅広く物事を判断できる人になりたい」という感想が寄せられました。

PTO主催 殺陣波濤流NY公演会

PTOの主催で、11月28日(火)に「殺陣波濤流NY」の皆さまによる公演会が開催されました。日本の伝統である激しくも、演者の息の合った殺陣の演武を披露していただきました。まさに、映画の一シーンのそのもので演武後に大きな拍車が上がりました。さらに、実際に代表の児童が演武の体験をさせていただき、会場は大いに盛り上がりました。また、公演の中では武士の歴史や刀の文化の説明があり刀にまつわる言葉が今もなお使われて残っていることを知りました。お礼の言葉として代表生徒から「日本の伝統を知ることは日本人としてとても大切に誇りに感じる」という感想がありました。



6・9年生 国際連合日本政府代表部訪問



11月29日(水)に社会科移動教室として国際連合日本政府代表部を6年生と9年生が訪問し、難波竜太書記官より、「日本の国連外交について～一人の国連代表部職員の見点より～」というタイトルでお話していただきました。また、お話の中で、児童生徒からの「国際社会における日本の役割」「グローバル人材になるための資質形成について」という質問にもお答えいただきました。日本が国連にいる役割としては国際秩序を守ること、グローバル人材としての資質は今興味関心があることに

一生懸命取り組むことが大切で、そのことが将来的に世界と結びつくことを伝えていただきました。その他にも多くの質問に丁寧に答えていただき、国連で働いている方からの生のメッセージを聞き、有意義な時間を過ごすことができました。



9年家庭科移動教室、5年生社会科移動教室・Art科移動教室、6年生Art科移動教室実施

11月14日(火)に9年生が家庭科移動教室(保育の学習)でChildren`s Day Schoolを訪問し、5年生は社会科移動教室でDAILYSUNを訪問しました。5年生はさらに17日(金)に週刊NY生活の三浦様と久松様のお二人を外部講師としてお招きし、新聞発行まで流れや1週間のスケジュールを教えていただき、記事のタイトルの付け方の工夫の仕方などを中心に学びました。

また、ART科移動教室では、6年生は15日(水)にMoMAを、5年生は30日(木)にGUGGENHEIM MUSEUMを訪問しました。子供たちは有名な絵を直接間近で鑑賞し、学芸員の方からその説明を受け、イメージを膨らませて感想を发表或し、スケッチをしたりしました。



【9年生家庭科移動教室】



【5年生社会科移動教室】



【5年生Art科移動教室】



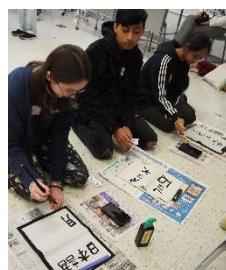
【6年生Art科移動教室】

3・4年生、9年生が学校間交流実施

今年度は、各学年が同じ学校と訪問と招待の2回の学校間交流を行います。11月は、3・4年生がEagle Hill Schoolと交流を行い、9年生がClaekstown South High Schoolと交流を行いました。これから12月、1月にかけて各学年が実施していく予定です。



【3・4年生交流会】



【9年生交流会】

ライオンスクラブ Pease Poster Contest

ライオンスクラブPease Poster Contest Winner 2023-2024に6年生と7年生が出品し、以下の6名の児童生徒が入賞しましたのでお知らせいたします。なお、Winner 1の作品は、New York State大会へ進みます。

- Winner 1 6A女子
- Winner 3 7A女子
- Fine Art Winner 6A女子
- 努力賞 7A女子
- 6A男子
- 7A男子



【Winner 1の作品】

12月行事予定

申し訳ありません
一般公開はしてありません

【令和5年度 スクールフェスティバルアンケート結果について】

アンケートのご記入大変ありがとうございました。令和5年度のアンケート結果の集計ができましたのでお知らせいたします。

下のグラフにありますように55名の方から回答をいただきました。「1. 子供たちは意欲的にスクールフェスティバルに取り組んでいた」については、ご回答をいただいたみなさま全員から肯定的な回答をいたしました。「2. プログラム（発表・展示）は子供たちの学習成果が見られるものであった」については、98.2%の方から肯定的な回答をいただきました。

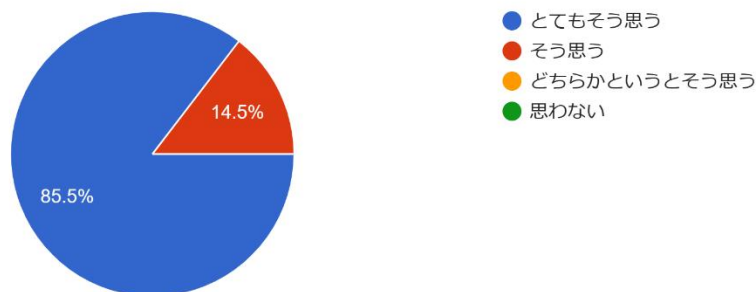
自由記述として35名の方にご記入いただきました。その内容は、「短い期間の練習だったが、子供たちが一生懸命練習してきたことが伝わってきて、各学年の発表や合唱・合奏、作品の数々と見応えのある一日だった」「どの劇もすばらしかった」「9年生のディベートは生徒たちが冷静に議論していてとても良かった」など、子供たちの頑張りに対して保護者の皆様から高い評価をいただきました。このようなご意見をいただいたことは、子供たちにとって大変うれしいことだと思います。

一方で、改善点などのご要望もいただきました。ステージ発表の在り方や機器に関わること、作品展示やスピーチ等の動画再生についてなどがありました。いただいた内容については、課題・改善点として、次年度へ向けて検討してまいります。

今後も教職員一同、子供たちの成長に向けて努力してまいります。保護者の皆様には、引き続きご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

1 子供たちは意欲的にスクールフェスティバルに取り組んでいた。

55件の回答



2 プログラム(発表・展示)は子供たちの学習成果が見られるものであった。

55件の回答

